



特定非営利活動法人 アーツプラネットプランフロームイガ

アトリエニュース



〒516-0205 三重県名賀郡青山町伊勢路字 青山1381-77 Tel & Fax 0595-53-1077

2004. 2. 8 発行 編集担当: 道中

2003年7月20日より9月14日まで開催された Artist in Residence at IGA 2003。閉会后、教材用 DVD、記録集の作成と、平行して本 NPO 法人と学校との連携を研究する事業も進んでいます。この度、記録集が無事完成し、皆様にお届けすることになりました。忙しくてなかなか会場まで足を運べなかった方にも、活動の様子を感じ取っていただけたら幸いです。来年度の展望もあわせて、今回第8号をお届けします。

Artist in Residence at IGA・スタッフ奮闘談

青山町という場所柄、本法人の会員にとっては遠方ということもあり、仕事をお持ちの方の参加はハードルの高いものであったかもしれません。自ずと作業の中心は学生が担うこととなり、スタッフは制作や造形教室の補助、受付、賄いと一人で何役もこなしました。作家をはじめ、教室に参加した方や保護者の方からは、気持ちの良いスタッフとの評判をいただきましたが、レジデンスの終了間際は、もうくたくたという印象でした。スタッフの声を聞き下さい。(後日数人に尋ねてみました。)



Q:何が一番大変だった?

A:賄いでした。教室や作業が終わってから買出しに行き、作らなくてはなりませんし、好き嫌いもあるので、気を遣いました。

Q:裏方の仕事ばかりでつらくなかった?

A:教室の子どもたちや作家の方との交流は楽しかったですし、誰かがしなければならぬ仕事ですから。



Q:他には?

A:受付をしていて、マスコミの方の対応に困りました。社会人で、対応のできる方が常に受付にいてほしいと思いました。

Q:交代で休みがとれたり、この付近の名所を見学したり、温泉にいけるぐらいのゆとりがあるといいね。

A:本当にそう思います。

三重県立美術館見学ツアー報告

11月24日に三重県立美術館ツアーを行いました。教材用 DVD 制作のための鑑賞教育用の素材として、作家と学芸員の対話形式による作品解説の録画撮りをしました。時間はかかりましたが、普段見ることのできない倉庫内も見ることができ、興味深いものでした。



作品について学芸員の方と語る加藤さん



井上武吉作品の前で



堀内正和作品



最後に皆で記念撮影

Artist in Residence at IGA を終えて、そして今後に向けて

「アーティスト イン レジデンス アット 伊賀 2003」が閉幕して早5ヶ月目が過ぎようとしています。開会式の豪雨や暑かった日々、シニア彫刻教室・子ども立体造形教室、炎天下での野焼きや彫刻作品展覧会搬入で電線を切ったことなどが今では懐かしく走馬灯のように想い出されます。

あの一連の行事以降、あまり伊賀に足を運んでおられない方も多いとは思いますが、青山町でアートの新たな芽が出だしています。今まで交流の少なかった地元の人々と、様々な場面でアートを通じた新たな結びつきが着実に生まれつつあります。公開制作参加作家、ボランティアスタッフ、地元行政関係者、本法人スタッフ等々の何れもが様々な不満を抱えながら、或いは多大な苦勞をされながら達成された行事であったと思いますが、成果は息吹いています。どんなことでも最初は苦勞が伴うものだと思います。道の無い山を登るときのように、ブッシュをかき分けながら足跡を残していくのに似ています。先駆けとはそのようなものだと思います。皆様のお力で、礎(いしずえ)を築いた2003年度のアーティスト イン レジデンスでした。お手元にお届けした記録集の教室参加者の感想文や展覧会入場者のアンケート結果に如実にそれが現れています。

2004年度のレジデンスではより多くの方と行事の成功を祝う美酒を酌み交わしたいと思います。積極的なご協力をお待ちしています。本年もよろしくお願いいたします。

代表理事 森田耕太郎

小学校との連携

現在工事中の青山小学校の工事外壁に、来年統合される4つの小学校の児童たちが、共同で壁画制作を行いました。描画材料の選定や技術指導等、協力しました。図画工作の専科教諭は4校でたった1人。バックアップしたいと思います。私たちNPOがどのように協力できるか、どのような連携が適切なのか、模索しながら進めています。



10/27 背景画の共同制作

白い壁面が、海、空、森、草原の4つの世界へとローラーや刷毛で塗り込められていきます。



11/6 個人制作

一人ひとりが、それぞれの世界に生きる動物を描いていきます。



完成

自分の描いた動物を友達に自慢げに指し示す子どもたちの姿がありました。

中学校との連携

1月14日に青山中学校にて選択授業の枠内で、本NPO法人と学校との連携が行われました。午前中は3年生対象に、進路指導も含めて、実際に芸術活動をしている方の生の声を聞くという企画。会員から井上あかりさん(陶芸)、柴田健児さん(建築)、志水美香さん(スタンドグラス)、会員外から増田達治さん(書)に講師としてお話をいただきました。午後は、2年生対象に、井上あかりさん指導の粘土制作でした。



増田達治さんの講演

作品を提示しながら、自らの体験を語る増田さん。生徒たちは身を乗り出して聞き入ります。



井上あかりさん指導による授業

紙粘土を用いて、りんごやバナナ等の具象物をつかった後、「ぷつぷつ」、「ばんばん」といった言葉から発想される『かたち』を生み出します。



最後にお知らせです

- 2月21日(土)、事務所会議を11:00~14:00、会員向け実技講習会(電動ろくろの水引き)を14:00~17:00、本法人事務所でを行います。(詳細はご案内をご覧ください。)多くの会員の方々の参加をお待ちしています。
- 『春のかたち展』は、3月ではなく、次回のレジデンスのイベントとして夏に行なってはとの意見が、前回の事務所会議で出ました。展覧会名も含めて、2月の事務所会議で決定したいと思います。皆さんのご意見をお待ちしています。
- 記録集の追加をご希望の方は、実費にてお分けします。事務局までご連絡下さい。
- 法人のホームページにおいて今回の様子を適時配信しています。ぜひご覧ください。

アドレス : <http://www.kawachi.zaq.ne.jp/appfi/>

Eメール : appfi@kawachi.zap.ne.jp

継続会員の方の中でまだ入金されていない方は、以前送付した「会費の改定について」を熟読の上、年会費の入金をお願いします。口座番号は次のとおりです。振込用紙は金融機関備え付けのものをご利用ください。

銀行口座 百五銀行404 普通預金173836 トクヒ アーツ プラネット プラン フローム イガ
郵便口座 00890-1-106346 特定非営利活動法人アーツ プラネット プラン フローム イガ